



政治は安定か否か

白 洋 漁 夫

齋藤非常時内閣は政友會所屬高橋藏相の辭職聲明に依つて將に破綻を來た。さんとしたが政友會は一日も早く其實現を見て吾黨に政權を獲得せんことに努力する所があつた、之に反して民政黨は一も二も之れを阻止して現内閣の居据策に熱狂し非政友派は民政黨に合流する所があつたが國民一般は一部に

於て唯芝居見物位に感じ大多數は風馬牛の態度對岸の火災觀であつた。だが、人の顔が立たぬと許り豹變一轉して今努力する所があつた、乃公あらずんば此政界を奈何の時局に乃公あらずんば此政界を奈何

本主義長も暫らく靜觀を餘儀なくせらるゝに至つた。其處へ虎視眈々たる朝鮮の宇垣將軍が歸朝した、そして非常閣が必要だ何處か其處らに大政治家は居ないのか非常時局の超非常時局を双肩に擔つて此混沌たる政界を平靜に導き得る非常人物は出ないのかと呼かけた、斯様な政情で果して政治は安定したのであらうか。一大藏大臣が退くと

である、急進派自重派鎬を削つて相争ふこととなつた、其處に不統一が暴露せられ愈々以て現内閣派の安心を得せしめた、民政黨は吾策成れりと喝采を叫んで居る、非政友の策士達は當分運動不足胃力衰弱を訴ふる状況となつた

國民同盟派のかつぎ出したる興平沼日

本主義長も暫らく靜觀を餘儀なくせらるゝに至つた。其處へ虎視眈々たる朝鮮の宇垣將軍が歸朝した、そして非常閣が必要だ何處か其處らに大政治家は

居ないのか非常時局の超非常時局を双肩に擔つて此混沌たる政界を平靜に導き得る非常人物は出ないのかと呼かけた、斯様な政情で果して政治は安定したのであらうか。一大藏大臣が退くと

云へば波瀾怒濤を捲き起すが如くに認められ、政友會が政權獲得策の施すべき機會を逸したときに内閣は安定せりと傳へられて首相は薰風に疲を慰するの時を得たと報ぜらるる、而かも時局は愈々益々國民をして、不安に導くのである。日米は最近の情勢の如く其親善を進めたのであらうか、彼國海軍の準備南支に於ける兵力活動の根據地樹立、英米間に於ける或種の兩國民族的握手等々の眞情を知りたる吾人は一朝事あるの秋に於ける一大覺悟を感じるの切なるものがある、政權の爭奪の如き蝸牛角上の争は大多數國民の厭惡する所唾棄せんとする事柄である、政黨を離脱し黨人に遠ざからんとするの民情は其責任は黨人在る。抑政治は國

民を安堵に導くに在る。當時とは何か、如きの時等の世相の出現が所謂非常時で之に反する時が當時であるか。數年職務を利用し又は濫用して國法を無視し猥りに私刑を加へたる者を暗に陽に庇護するか或は之を賞揚するが如き徒あるを見るの時、己の確信する處を忌憚なく公表すれば反逆者の如く見らるることあるの時、學者は其學理研究の自由を拘束せらるるとの感を懷く者あるが如き時、國民意思の自由を尊重する者は非國民的精神を持つ者なりと認めらるゝの恐あるの時、必賞罰の途が徹底せずして國民をして杞憂を懐かしむることあるの時、笙しちり生きぬ牛角上の争は大多數國民の厭惡する音に舞はざる者は非民族であるアンチ日本人であるかの如く看做さるるの音に舞はざる者は非民族であるアンチ日本に赴き、中を執りて其行ふ處に従ふことを得せしむべきである。惟民生厚し物に因りて遷ることあるを

忘れず、挺身己を忘れて國民の爲めに
犠牲者たる政治家こそ國民の翹望する
處である。政黨も非政黨も敢て介意す
る所でない、何時までも右手圓を書き
左平方を畫くが如き狀態より救ひ出さ
れんこと吾人の祈願する處である。デ
モクラシーの後に來るべきはファッシ
ヨ的氣分である、暴力的重壓策である
非似獨裁である、其後に來るべきもの
は何か歴史は繰返すも人類社會は進化
して一處不定である、其機を省察して
國民を指導し一國の使命を完ふするの
道や如何。



昭和七年度時局匡救土木事業の

成績を顧みて

岸 正 一

昭和七年度に於て起興せられたる産業振興、時局匡救工
事等國庫の補助を受け本縣に於て施行せし土木事業費は其
總額百貳拾壹萬六千貳百拾五圓であつて之に因り齎したる
成績を見るに救濟せられたる延人員は六拾參萬貳百六拾五